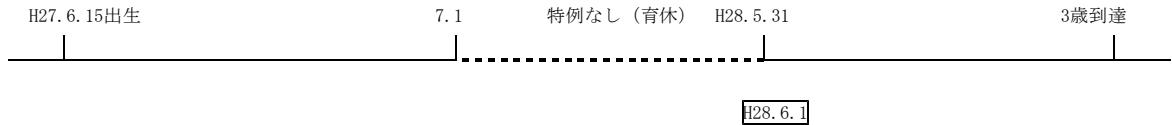


②育児休業等（掛金免除）が終了した日の翌日が属する月の初日が到来したとき



特例により標準報酬月額にみなされる額は、出生した月の属する月の前月（H24.5）に適用されていた標準報酬月額です。

③特例を受けようとする子以外の子に係る特例の適用を受ける期間の最後の月の翌月の初日が到来したとき。

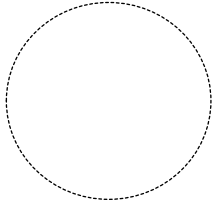


第1子の特例の適用は、第2子の特例の適用を受ける場合、第2子を養育することとなった日の翌日の属する月の前月で終了します。

Ⅲ 特例を受けなくなる場合について

養育している3歳に満たない子が3歳に到達した場合（※）等に該当した場合は、『3歳未満の子を養育しない旨の申出書』を提出してください。

- ※
- ・養育している子が3歳に達したとき（平成27年9月30日までに達していたとき）
 - ・組合員が退職したとき（平成27年9月30日までに退職していたとき）
 - ・他の3歳未満の子を養育することとなったとき
 - ・子が死亡したとき又は養育しなくなったとき
 - ・育児休業等（掛金免除）を開始したとき



3歳未満の子を養育する旨の申出書

※ 裏面を参照のうえご記入ください。

(フリガナ) 申出者名			申出者 生年月日	昭和 平成	年	月	日
	長期組合員番号		基礎年金番号				
養育することとなった日及びその事由 (該当する番号を○で囲んでください。)	平成 年 月 日	1 出生組 2 養子縁組 3 同居開始	○で囲んだ日の属する月の前月に加入していた制度を○で囲んでください。 1 第2号厚生年金保険(国家公務員) 2 第3号厚生年金保険(地方公務員) 3 第1号厚生年金保険(民間会社) 4 第4号厚生年金保険(私立学校教職員) 5 国民年金(自営業者、被扶養配偶者等)				
養育の特例を開始した日及びその事由 (該当する番号を○で囲んでください。)	平成 年 月 日			1 出生等 2 育休終了 3 産休終了 4 就職			
養育することとなった子	(フリガナ) 氏名		生年月日	平成	年	月	日
共済組合証明欄	上記のとおり相違ありません。		支部又は所属所長				
	平成 年 月 日	氏名	印				

国家公務員共済組合法、厚生年金保険法の規定による養育特例の適用を受けるため、上記のとおり申し出ます。

国家公務員共済組合連合会理事長 殿

平成 年 月 日 申出者 住所

氏名 印

(組合担当者記入欄)

組合コード		支部等コード	
-------	--	--------	--

当該子に係る産前産後休業 (掛金免除)の期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
---------------------------	---------------------

記入にあたっての留意事項

養育することとなった日及びその事由 欄

- * 子が出生したことによる場合…「1出生」を○で囲み、出生年月日を記入
- * 子と申出者の養子縁組による場合…「2養子縁組」を○で囲み、養子縁組を行った日を記入
- * 子との同居による場合…「3同居開始」を○で囲み、同居を開始した日を記入
- * ○を囲んだ事由の属する月の前月に加入していた制度を○で囲んでください。

※ 「5」を○で囲んだ場合

養育することとなった日が、 平成 27 年 9 月 30 日以前の場合	養育することとなった日の属する月の前月前 1 年以内に「1」及び「2」の制度に加入していないときは、養育特例は受けることができません。
養育することとなった日が、 平成 27 年 10 月 1 日以降の場合	養育することとなった日の属する月の前月前 1 年以内に「1」から「4」の制度に加入していないとき、養育特例は受けることができません。

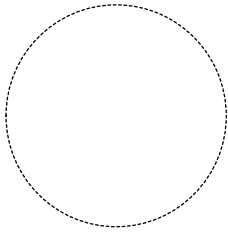
養育の特例を開始した日及びその事由 欄

- * 子が出生したことによる場合(男性組合員に限ります。)
…「1出生等」を○で囲み、出生年月日を記入
※ 3歳未満の子を養育している期間中に次の子が生まれた場合にも同様に記入してください。
(併せて前の子にかかる「3歳未満の子を養育しない旨の届出書」もご提出ください。)
- * 子と申出者の養子縁組による場合…「1出生等」を○で囲み、養子縁組を行った日を記入
- * 子との同居による場合…「1出生等」を○で囲み、同居を開始した日を記入
- * 育児休業(掛金免除)の終了による場合
…「2育休終了」を○で囲み、育児休業が終了した日の翌日を記入
- * 産前産後休業(掛金免除)の終了による場合(女性組合員に限ります。)
…「3産休終了」を○で囲み、産前産後休業が終了した日の翌日を記入
- * 組合員になったことによる場合…「4就職」を○で囲み、組合員となった日を記入

(共済組合担当者向け)

当該子に係る産前産後休業(掛金免除)の期間 欄

申出者が、この届出に係る子の産前産後休業(掛金免除)を取得している場合は、その期間を記入してください。



3歳未満の子を養育しない旨の届出書

※ 裏面を参照のうえご記入ください。

(フリガナ) 届出者名			届出者 生年月日	昭和 平成	年	月	日	
長期組合員番号			基礎年金番号					
養育しないこと となった日 及びその事由	※ 該当する番号(3~6)に○を付け、カッコ内の日を 「養育しないこととなった日」としてご記入ください。 平成 年 月 日 <ul style="list-style-type: none"> 3 他の子の養育(他の子の誕生日) 4 子を養育しなくなった(養育しなくなった日) 5 育児休業等(掛金免除)の開始(開始日) 6 産前産後休業(掛金免除)の開始(開始日) 1 子の3歳到達(誕生日の前日) 平成27年9月30日まで 2 組合員の退職(退職日) 平成27年9月30日まで 							
養育しないこと となった子	(フリガナ) 氏名			生 年 月 日	平成	年	月	日
共済組合証明欄	上記のとおり相違ありません。 支部又は所属所長 平成 年 月 日 氏名 印							

国家公務員共済組合法、厚生年金保険法の規定による養育特例の適用が終了したので、上記のとおり届け出ます。

国家公務員共済組合連合会理事長 殿

届出者 住所

氏名

印

(組合担当者記入欄)

組合コード		支部等コード	
-------	--	--------	--

記入にあたっての留意事項

養育しないこととなった日及びその事由 欄

- * 養育特例の適用中に他の子が生まれた場合(男性組合員に限ります。)
…「3」を○で囲み、出生年月日を記入
- * 子を養育しなくなった場合
…「4」を○で囲み、養育しなくなった日を記入
- * 育児休業(掛金免除)を開始した場合
…「5」を○で囲み、育児休業(掛金免除)を開始した日を記入
- * 産前産後休業(掛金免除)を開始した場合(女性組合員に限ります。)
…「6」を○で囲み、産前産後休業(掛金免除)を開始した日を記入